



2022.11.15 第200号
 発行者 荻川コミ協
 発行人 横山道夫
 電話 (24) 5776

荻川の人口	世帯数	7,111戸
	人口	18,178人 (前年同日比-168人)
	男性	8,822人
	女性	9,356人 (2022年9月末日現在)



広報 おぎかわ 200号発行にあたり

「広報おぎかわ」編集に携われた皆様はじめ、コミ協活動に「苦勞を重ねて来られた方々」に心から御礼を申し上げます。

コミセンは、当時公民館活動として括られていた地域の文芸活動、青年団による運動会などが行政当局から高い評価を受けて、1983年(昭和58年)本館が、1985(昭和60年)体育館が、さらに1994(平成6年)分館が建設されました。他地区に優る施設整備が早々に整備され、現在の多彩な行事と学習活動が可能となりました。住宅開発に伴う人口増加により、荻川小学校の開校をはじめ地域は大きく発展変貌しました。

コミ協発足時の1983(昭和58年)1万1千人、2800戸が数次の住宅開発で2005(平成17年)に1万5千人を超え、2014(平成26年)には1万8千人、6300戸に急増し、その後2019(令和元年)の1万8千5百人を最高に、僅かずつですが人口減少と急速に高齢化が進んでいます。順調に進んできた全ての活動を打ち砕いたのはコロナウイルスでした。令和2年度から4年度までコミセンの一時休館をはじめ、コミ協活動が大きく制約されました。

これからは、いきいき塾の教室活動の支援や見守り活動「おぎかわあったかネット」、お茶の間「やすらぎの間」の拡充など地域福祉の活動の推進に努める必要があります。これからも、本紙が住民の皆様と地域の架け橋としての役割を果たしていくことを願っています。

祝「広報発行200号」

荻川地区協議会 会長 五十嵐 猛
 先ずは継続する事の難しさを超え200号を発行するまでに至ったこれまでの編集に携わった皆様に御礼を申し上げます。A4版5段組4ページ縦書きの題字デザインでスタートした広報誌も、その後縦書き横書き現在の段組で比較的自由なレイアウトとなり、また題字のデザインが横書きに変更されて、現在も同じ題字が使われています。

荻川地区の発展に伴う発行部数の増加もあり、108号からは用紙サイズがB4版と大きくなり、広がった部分に広告の掲載が開始され、147号からはカラー印刷になりました。

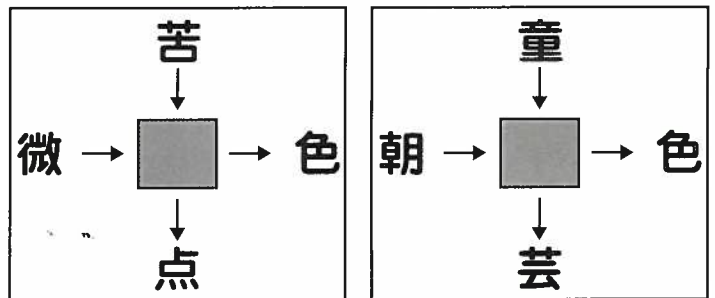
今回の原稿執筆に際して、以前の古い広報紙を読み返し荻川地区が時代とともに変化していく様子を垣間見る事が出来ました。そのうえで最近号に感じたことを一点、「カラー化の弊害」が感じられるのは私だけでしょうか。

特に見出しに色付文字を使用することで、紙面上に色があふれ、その色に惑わされて記事の内容がストンと頭に入ってきません。見出しの文字は色ではなく書体で変化をつけては如何でしょうか。

広報誌は単に組織の活動予定や結果をお知らせするだけに留まらず、地域の変遷の歴史の記録として大きく寄与するものです。途切れることなく発行し続けることは大変な労力が必要です。編集担当者の皆様のご努力に敬意を表し、お祝いの言葉と致します。

広報おぎかわ200号発行記念クイズ

■に入る漢字は何？ 漢字穴埋めクイズです。
 《クイズに答えてすてきな賞品をゲットしよう!》



《ヒント》

荻川コミ協のスローガンの一つの言葉です!
 コミセンに来る方は、見ている言葉です!
 広報誌をご覧ください。答えが掲載しています!

《応募方法》

1. 玄関ロビーに「応募用紙」と「投函箱」を用意します。応募用紙に「答え」「住所」「氏名」「電話番号」など必要事項を記入し、投函箱に入れて下さい。締め切りは12月2日(金)とします。
2. 賞品は40名とし、当選多数の場合は抽選とします。
3. 応募条件は、現在、荻川地区在住の方とします。
4. なお、当選者の皆さまには、電話で当選連絡をさせて頂き、荻川コミセンに受取に来て頂きます。(月曜除く、9時から16時の間)
5. 当選者の発表は、賞品の受け渡しを持って終了とします。

(総務・広報部)

応募用紙見本

広報おぎかわ200号発行記念クイズ応募用紙

1. 答え _____
2. お名前 _____
3. ご住所 _____
4. 電話番号 _____

「あいさつ運動」の懸垂幕が新しくなりました

令和4年9月に、体育館外壁に掲示していた「あいさつ運動」標語を新しいものに架け替えました。

「笑顔で元気 荻川は二つの隣組」を掲げて15年以上過ぎ、架け替えが必要になりました。引き続き、誰もが笑顔であいさつしあう街づくりを目指しましょう。

(荻川コミセン 事務局)



高齢者向けスマホ講座を 開催致しました

日時 9月8日、15日
2回に亘り、基本的な使い方からアプリの使い方、メールのやりとりの仕方まで教えて頂きました。文字入力に苦労しながらも楽しく参加して頂きました。参加人数を15名にしたため、参加したくてもできなかった方もおられましたので、また開催したいと思っています。
(文教部)



第76回新潟県美術展覧会 写真部門 入選作品



※「宝物」小林 仁さん

「高齢者健康講座」 開催される

10月15日(土)荻川コミセンを会場に、高齢者健康講座が荻川コミ協と区老連荻川区協議会共催にて、コロナ禍の中、除菌対策を徹底した上で開催されました。



区役所から2名の講師をお迎えし、フレイル予防講座ではフレイルについての説明、また、そういう状態にならないための予防と改善が大切な事をパンフレットも使われて講義が行われました。実践編「口腔ケア」では口腔ケアの低下は、心身機能の低下につながり、要介護状態へとつながる。そのような状態にならない為、かむ力と飲み込む力を強化し、口腔体操を日頃から実践する。それと、毎日欠かさず、お口のメンテナンスが大切な事を模型や写真を使われて勉強しました。高齢者がこれから「ピンピンコロリ」を実行される為に、今回の講義は本当に有意義な事でした。

フレイル予防講座
講師 保健師 松田 優子 様
実践編「口腔ケア」で歯と口を健康に
講師 歯科衛生士 駒形 節子 様
(生活福祉部)

野外講座に参加して

久しぶりの生涯学習部野外講座が開催し29名が参加しました。慈眼寺―西脇邸庭園―錦鯉の里―河井継之助記念館というコースで、歴史とロマンを満喫する旅行ができました。まさに映画「峠最後のサムライ」を彷彿とさせるものばかりでした。岩井軍監に河井総督が談判を行った「慈眼寺」から始まり、映画の



シーンにも使われた小千谷豪商の館「西脇邸」、泳ぐ宝石で目の保養となった「錦鯉の里」、河合継之助記念館では継之助の人間的魅力とは何かを考えさせられました。粋にとらわれず自由な発想、道理だとか義理も大切にし、弱いものの味方で強いもの大きな組織に思いっきりぶつかって行く勇氣を感じた野外講座でした。
(講座参加者)

北潟神明宮しめ縄作り

10月16日(日曜日)北潟神明宮のしめ縄作りを行いました。毎年8月に作り替えをしていましたが、コロナ禍の影響により3年ぶりのしめ縄交換となり神社境内に持ち寄った藁を束ねて大きなしめ縄を町内の住民17名で作りました。今年にはベテランの方が少ない中、四苦八苦しながら3時間余りで完成することが出来ました。新しいしめ縄を鳥居に納めて二年間の町内安全を祈願致しました。



R403号線フラワーロード 『菜の花の種まき』

来春開花の『菜の花』の種まきを『R403号フラワーロード実行委員会』の会員6団体で9月16日(金)実施しました。来春の開花が楽しみです。7月に実施しました『コスモス』がR403号の小阿賀橋―大鹿の交差点の間で美しく開花しました。(1Pに写真掲載)



荻川駅ギャラリー清掃活動

令和4年9月25日に荻川駅ギャラリーの清掃を行いました。写真、俳句、川柳などの作品が展示されております。いつも綺麗に使って頂きありがとうございます。
(文教部)

荻川駅ご利用の際は、是非、ご覧ください。



花香風演舞

万代シティ

こんにちは。
よさこいチーム花香風です。ハルカゼと読みます。

私たちは荻川地区のメンバーを中心に、平成十八年頃から地元新潟を始め、全国のまつりやイベントで踊っています。

今年は三年振りに、にいがた総踊りが開催され参加してきました。多くの方が観に来てくださりとても楽しく踊れました。

今回演舞したのは「乱」という楽曲です。コロナ禍で様々なまつりが中止になる中、ひとつの楽曲を通じて全国を盛り上げようと始まった「乱」プロジェクトという企画の楽曲です。二つの楽曲「乱」を、各チームがそれぞれで振り付け、みんなで踊ることで元気になると、北海道のチームさんが発案してくれました。

にいがた総踊りを観に来てくれた方はもちろん、映像でご覧になった方も、皆様に元気を届けられていたら幸いです。

来年はまた荻川まつりに参加させていただいて、皆様にお会いできればと思います。練習は毎週土曜日の夜、結小学校の体育館で行っています。踊ってみたいという方、いつでもお声掛けください。

連絡先 荻川コミセン 笠原



稲刈りに挑戦

荻川小学校

9月13日(火)に稲刈りをしました。毎年五年生が総合的な学習の時間でコマ作りにも挑戦しています。

春に一生懸命植えた苗に稲が実り、子ども達は慣れない鎌を使い一生懸命収穫しました。収穫した稲は天日干しをして、10月5日(水)には脱穀に挑戦しました。



御朱印をいただきました

車場2 坂爪

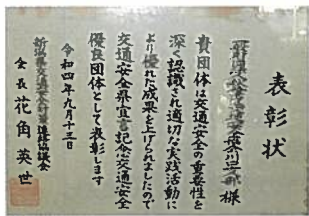
この掛軸は和紙を持って奈良の法隆寺で御朱印を書いて頂いたものです。聖徳太子による十七憲法「一日く和を以て貴しと為し」と在り、それを後日、表具をしてもらい掛軸として掛けておきます。



川口町内の2つのサプライズな出来事

表彰状

1つ目は、去る9月13日に行われた「県民交通安全フェア」で令和4年度の交通安全優良団体として川口町内の交通安全協会が表彰を受けました。会場に出向いた現協会長の吉岡氏は「歴代の支部長はじめ協会の皆様の努力の結果であり、それにより根付いた町内での交通安全の意識が思いやりや譲り合いの精神を育んでいくも



のとして、継続尽力して行きたいと語っておられました。

そして、2つ目は、町内在住の涌井仁氏が、8月28日、新潟市西海岸公園プール(屋外公認50mプール)で行われた第50回新潟市年齢別選手権水泳競技大会で50mバタフライと50m平泳ぎ(大会新記録)の2種目で優勝されました。涌井氏は今回で13回目の出場ですが、バタフライでの優勝は2回目、平泳ぎでは7回目となり、2種目制覇は初めてとの事です。

「友人からの応援が力となり、思い出に残る大会でした。続く限り参加していきたい。」と述べられていました。涌井氏は他に、マラソン、自転車、トライアスロン他等、アグレッシブに活動されていて、今後の活躍を祈念いたします。



(総務部 川口担当)

大人の陶芸教室開催

文化教養部のイベントとして楽陶会の皆さんの協力、指導を頂き「大人の陶芸教室」を開催しました。

10名の方から参加して頂き、3回に分けて「成形」「色付け」「講評」を体験して頂きました。

初めて体験される皆さんが、スタッフの指導を頂き、不器用な自分でも信じられない出来栄えだご満悦でした。「講評」では先生から寸評を頂き、自分で思った形や色と違ったけど、それはそれで良かったと感想を話し、楽しく教室を終えました。陶芸に興味ありましたら是非、サークルに参加してみてください。

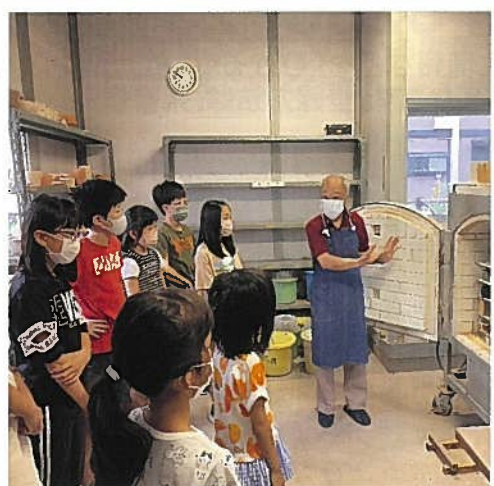


(文化教養部)

子ども陶芸教室

7月24日、8月7日、8月28日と3日間の工程で子ども陶芸教室が開催されました。皆さん、初めての作業でしたがスタッフのアドバイス聞きながら、世界で一つしかない自分のマイカップを楽しみながら完成させました。

(文化教養部)



三年振りの麻雀大会開催

車場町内会 健康福祉部長 大野光博 去る10月16日、車場公会堂にて第五回車場町内親善麻雀大会が開催されました。秋晴れの当日は新型コロナウイルス感染症対策を行い、この日を待ちに待った猛者達十七名は対戦前の和気あいあいの雰囲気は何処へやら。一回戦が始まると同時に皆さん戦闘モードへと早変わり。黙食での昼食を挟み、全五回戦を繰り広げました。約五時間にも及ぶ熱戦を制したのは四丁目の白井さんでした。

最後に全員揃っての記念撮影と表彰式で幕を閉じました。色々な制約のある中でも参加して頂いた皆様には大変感謝しております。また不慣れた主催側を補助して下さった関係者の皆様にも感謝しております。来年もこの様な地域の皆様と触れ合える行事が行えるようにと願っております。



**コミセン構内・西公園除草剪定作業及び
403号沿い桜木毛虫防除 作業実施**



9月11日(日)環境整備部14名による、コミセン構内・西公園の除草剪定作業が行われました。

快晴の元、コミセン構内・西公園とも伸びていた草が刈り取られ綺麗になりました。また午後からは403号線沿いの桜木に発生した毛虫の防除作業も三役で実施しました。参加した部員の皆さんお疲れ様でした。

コミセン構内除草作業及び花壇花苗植え替え作業実施

10月16日(日)環境整備部11名による、コミセン構内の除草及び花壇花苗の植え替え作業が行われました。

少ない人員でしたが除草と花植え作業を分担して行い、花壇も秋冬用の花に植え替えられました。

参加した部員の皆さんお疲れ様でした。



(環境整備部)

お知らせ・情報・会員募集コーナー

令和4年度 後期 おぎかわ生涯学習講座 受講生募集

***楽しみながら、生きがいを見つけ

健康で、充実した生活を送るために

あなたもごいっしょに参加してみませんか***

後期講座の第1回目は、10月30日(日)、3月迄6回開催

○講座会場 荻川コミュニティセンター 分館2階 会議室
9時45分からミーティング、10時より開催

○受講費用 受講料(後期分)2,000円[講師料・資料代として

○申込方法 申込書に必要事項を記入のうえ、受講料を添えて

荻川コミュニティセンター事務局へお申し込み下さい。

*申し込みは、随時受付をいたします。申込用紙は、コミセンにあります。

*お問い合わせ連絡先:コミセン事務局 ☎ 24-5776

荻川コミュニティ振興協議会 生涯学習部

「三密」を防ぐため、分館2階の大会議室を用意しました。マスクは必ず持参して下さい。

生涯学習講座のお知らせ

○後期講座

10月30日(日) 第1回【歴史講座】「良寛さんに学ぶ」
全国良寛会名誉会長 長谷川 義明 氏

11月20日(日) 第2回【文化講座】「坂口安吾について」
新潟市文化政策課 様

12月18日(日) 第3回【教養講座】「輝いて生きる」
五泉市 正福寺住職 荒木 快英 氏

1月15日(日) 第4回【生活講座】「新潟市の未来の公共交通」
新潟市都市交通政策課 様

2月19日(日) 第5回【地域講座】「旅する世界遺産」
新潟日報カルチャースクール 講師 大宮 誠 氏

3月19日(日) 第6回【学芸講座】「會津八一と奈良について」
會津八一記念館 主査 学芸員 喜嶋 奈津代 氏

以上の講座を予定しました。生涯学習講座に入会して頂きご参加下さい。

部長 橘 修司

その話、本当ですか?

- オレだよ。今、のどの病気で救急搬送されたんだけど、病院で会社のお金をなくしたから、立て替えて!
- 市役所です。介護保険料の還付金が、△万円あります。今すぐATMで手続きを。
- 有料サイトの料金が未納です。この電話番号に連絡してください。
- あなたのパソコン・スマホは、ウイルスに感染しています。△万円でサポートします。



**電話やメールでのお金の話は
詐欺を疑って!**

家族や自分の名前を出されたり、不安をあおるようなことを言われても、お金の話が出たら詐欺をうたがひ、**周囲の人や警察に相談**しましょう。

秋葉警察署 0250-23-0110

特殊詐欺の発生情報などを「ひかるくん・ひかりちゃん安心メール」で配信しています。登録方法は、県警ホームページをご覧ください。

**ふれあいスクール
ボランティア募集**

新潟市立荻川小学校
PTA 会長 小林 裕史
校長 出頭 久美子
新潟市教育委員会地域教育推進課
課長 後藤 和広

- 1 内 容 子どもたちの見守りや一緒に遊んでいただく
ドッチボール、バトミントン、長縄、折り紙、オセロ、宿題など
- 2 開催日時 ①11月2日(水) ②12月7日(水) ③1月11日(水)
13:15~15:00
- 3 募集対象 荻川小学校保護者の皆様、荻川小学校区にお住いの地域の方

ボランティアにご協力いただける方は、下の連絡先までご連絡ください。

①メールアドレス: ogishofureai@gmail.com →

②専用携帯:

※お問い合わせに関しましても、上記にお問い合わせください。

編集後記

「広報おぎかわ」第200号を発行するにあたり、原稿を寄せてくださった皆様に心より御礼申し上げます。

「広報おぎかわ」も長年の歴史を積み重ね、記念すべき200号となりました。

毎年荻川地区では様々な行事が開催され、各町内また荻川地区が一体となり絆を構築してきたように思います。

しかしながら、最近ではコロナウイルスの影響で、その一体となるべき行事が次々と中止となり、大変残念でなりません。

一日も早くこの状況が収束し、当たり前のように行事が開催できることを願うばかりです。

来年こそは、荻川地区でたくさんの方の行事が開催され、広報部として行われた行事を随時「広報おぎかわ」で紹介していければと思います。

今後とも見やすく、親しみをもてる編集に努めてまいりますので、皆様のご協力をお願い致します。「広報おぎかわ」第201号も楽しみにしてください。

〈K・M記〉

**「広報 おぎかわ」
話題・情報提供のお願い**

総務・広報部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。

町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。

◆提供先 コミ協事務局(総務・広報部)
TEL 24-5776